

姫路医療センターさくらんぼクラブ通信

さくらんぼクラブは、がん患者さんとご家族のための会です

2009年9月 第1号

はじめまして！さくらんぼクラブです

平成19年5月に誕生して以来、20才代から80才代の幅広い年齢の患者さんやそのご家族が参加しています。

おしゃべりしたり、工作したり、絵手紙を書いたり、それをながめたりする自由な時間を過ごすうちに、悩んでいたことに思わぬ解決策が見つかるかもしれません。

一回だけでも大歓迎！ドアを開ける勇気のない方は、がん相談支援室に声をかければ付き添ってもらえます！

一人ひとり気弱な患者でも、“さくらんぼ”みたいにながると、ビックリするくらい元気になれますよ。涙あり、笑いありのさくらんぼクラブに、是非一度お立ち寄り下さいね。 (さくらんぼクラブ代表 O より)

今後のさくらんぼクラブの予定

2009年9月25日(金)

2009年10月23日(金)

2009年11月27日(金)

2009年12月25日(金)

2010年1月22日(金) → 第3会議室

2010年2月26日(金)

2010年3月26日(金)

いずれも 10:00～12:00 ごろまで。

姫路医療センター2階の第2会議室でお待ちしています。

薬より効くかも！？

みんなでらくがんを食べました！

色とりどりの愛らしい干菓子をここでは『落雁』なんて言いませんヨ。



《Nさんの体験談》

次の治療のために歩いています

人工肛門をつけている70才代の女性 N さん、いつも早朝から1時間ぐらい歩いています。健康でないと新たな治療も受けられないから…、と。

刺激を受けて朝のウォーキングを始めた人もいますよ。この病院は姫路城のおとなりさんみたいなものなので、入院中、体調次第ではちょっとした散策を楽しめますね。



《Mさんの体験談》 最近急激に太ったんですけど…

乳がん術後ホルモン療法中の40才代女性 M さんがこう話すと、「私もよ！」と同じホルモン療法をしている C さんが同意していました。以前と同じ食事・運動ではダメなんですね。工夫が必要！やはりウォーキングかな…。こまごまとした生活の中で、疑問がわいてきます。またがん相談支援室に相談してみようと思います。

さくらんぼクラブ通信は、さくらんぼクラブ会員である患者さんやそのご家族の体験・言葉で構成され、姫路医療センターがん相談支援室が発行しています。

《Kさんの体験談》

普段から自分の身体をよく知っておこう！

いつもさくらんぼクラブに来ていた乳がん患者さん Kさんが白血病になり、現在他院で治療中です。

最初は「風邪かなあ？」と思ったそうです。近所の内科でもそう言われました。でも翌日、姫路医療センターの総合内科を受診し、そこから血液内科に回され、白血病とわかったのです。「**普段から自分の身体に気を付けておき、サインを見逃さないで！**」とのメッセージをくれました。

がん相談支援室より

★がん相談支援室のご案内★

がんに関するいろんなことを相談することができます。資料やパンフレットを探することができます。

相談は専門の看護師がプライバシーの保たれた場所で行われます。相談に対応した者は守秘義務を厳守し、お話しになった内容が外に漏れてしまう事はありませんので、安心してご利用ください。どなたでも利用することができます。

いつでも、お気軽にご相談下さい。
あなたの抱えている悩みが少しでも軽くなるようにお手伝いいたします。
ご利用お待ちしております。



がん相談支援室は
姫路医療センター1階の外来受付を左に曲がってすぐです。
相談のご予約は
079-225-3211(病院代表)まで

なんで私が？

健康には人一倍気を使っていたのに…
初孫が生まれたばかりなのに…
仕事を一所懸命していたのに…



先日初めてさくらんぼクラブに参加された、患者さん Aさんが言った言葉です。それを受けて「不運ですよ。がんになるなんて。」と Oさんが一言。

さくらんぼクラブには、そんな“不運さんたち”がやって来て、お互いの話を話したり聞いたりして、エネルギーを補給するんだなあ…と、みんなであなずきました。同じ気持ちの人がいる、と思うと少し肩の荷がおりの想いでした。

聞きたいこと、知りたいことはありませんか？
がん相談支援室を通じて、さくらんぼクラブまで知らせてくださいね。

